



3つの「箱」を大切に

5月に入り、17日が過ぎました。「ゴールデンウィーク」の長期休みも終わりましたが、緊張感も解けて、徐々に学級や学校生活にも慣れてきたのではないかと推察しています。そんな時期に怖いのが、気の緩みから来る事故です。「心身ともに落ち着いて生活」を続けてもらうために、「3つの箱」大切にしてほしいとお願いしました。学校には、子どもたちの生活の状況や気持ちを反映する「3つの箱」があります。その3つとは、「靴箱」「筆箱」「道具箱等」です。

「靴箱」

靴がきちんと揃っているということは、ちょっとした所作にも心を込めているということです。靴の乱れは心の乱れ。逆に言えば、靴をきちんと入れられれば心を落ち着かせることができます。「くつがそろえば心がそろおう」靴をそろえることで、気持ちのスイッチ、モードの切り替えができるようになってほしいです。

「筆箱」

鉛筆は削られているか、赤鉛筆や消しゴムなど、必要なものがそろっているか等、筆箱の中身を確認することはとても大切なことです。当然できるはずのことができなくなってくると、生活も乱れがちになります。

「道具箱」または「収納箱」

容量が決まっています、きちんと整理をしています。必要なものがちゃんと入っていて、取り出しやすいように整理されていることが大事です。

この「3つの箱」をご家庭でも大切にしてください。玄関の靴はそろっていますか？筆箱の中身を確認していますか？子どもたちの部屋は片付いていますか？



「本物」になるために

4月、一番最初の校長挨拶の中で、子どもたちに見つけ、「一つでもよいからできるようなろう」という話をしました。それは本物（プロ）へと近づいていくには、継続することです。私も、「一人素足運動」を34年間続けてきました。椎葉の寒い冬を乗り切ってこそ、真の「プロ」に近づくと信じて、今も頑張っています。皆さんは、プロという言葉で連日連夜、スポーツニュースを賑わしている、「大谷翔平」選手ではないでしょうか。成功するとか失敗するとか僕には関係ない。それをやってみることに「大事な」は、大谷選手が言った言葉です。日々の努力と周囲への感謝、思いやりが彼の夢を実現させました。「ドラ1 8球団」は、高1の時、「ドラ1 8球団」トを使いつけて目標を設定して、大谷選手は、目標達成のために、まずは8つの要素を書きました。

体づくり	コントロール	キレ
メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h
人間性	運	変化球

ここで注目したいことが、野球技術に直結するものではないということです。

人間性の8要素	運の8要素
愛される人間性	ゴミ拾い
感性	あいさつ
思いやり	道具を大切に使う
礼儀	考えを深める
信頼される人間	応援をされる人間になる
継続力	本番を読む
感謝	審判への態度
計画性	部屋を片づける

日常生活を大切にしていることがよく分かります。子どもたちの生活が、地域の方や先生、ご家庭など、さまざまな人々から支えられていることを大切にしてください。